

A stylized illustration of a school building with multiple stories, windows, and a chimney. In the foreground, there is a fence and some greenery. The text is overlaid on the building.

江山地区義務教育学校設立準備委員会
進捗報告会

江山地区義務教育学校設立準備委員会

(1)設置期間

平成30年8月27日～平成32年3月31日

※1～2か月に1回開催予定（現在は4回開催）

(2)推進事項

- ① 義務教育学校の教育課程及び学校運営等に関すること
- ② 施設・設備等の教育環境に関すること
- ③ 保護者及び地域住民等との連携及び連絡調整に関すること

(3)委員（鳥取市教育委員会が委嘱）

- ① 江山地区区長会からの推薦 3名
- ② 神戸小、美和小、江山中、美和保育園の保護者代表 11名
- ③ 神戸小、美和小、江山中、美和保育園の職員代表 11名

江山地区義務教育学校設立準備委員会

(4) 会長・副会長

会長	栗本保夫	(神戸地区区長会推薦)
副会長	上田光徳	(美和小学校PTA会長)
	山本博美	(江山中学校校長)

(5) 部 会

各部会で検討・協議したことを委員会に提案し、方針決定を行う。

- ① すごい！学校創造部会
- ② 教育環境整備部会
- ③ 江山の宝応援部会

※1～2か月に1回開催予定 (現在は3回開催)

すごい！学校創造部会

(1)推進内容

- めざす子ども像、小中一貫教育ビジョンの策定
- 学校教育目標・校訓の策定
- ブロック制の検討
- 教育課程の編成
 - ・9年間の連続した教育課程
 - ・江山ならではの特色ある教育
 - ・異学年交流、合同学習
 - ・生活時程
- 開校に向けての3校の交流

すごい！学校創造部会

(2) これまでの検討内容

① めざす子ども像

【義務教育を終える段階(15歳)で身につけておくべき力は何か】

- 江山の子のこんなところを伸ばしたい
- 江山の子にこんな力をつけてやりたい

やさしくて
素直なところを
伸ばしたい

自信をもってチャ
レンジする子に
育てほしい

目標をもち、主体的に学
ぶ子を育てていきたい

ふるさとを大事に
する心を育てたい

<キーワード>

- ・チャレンジする
- ・主体的である
- ・活力のある
- ・ふるさとを愛する
- ・思いやりのある

すごい！学校創造部会

(2) これまでの検討内容

小中連携委員会

① めざす子ども像

【義務教育を終える段階(15歳)で身につけておくべき力は何か】

- 自ら学び、豊かに表現する子ども
- 思いやりの心を持ち、進んで人と関わる子ども
- 心も体も健やかに、たくましく生きる子ども

すごい！学校創造部会

(2) これまでの検討内容

② 特色ある教育

【江山ならではの特色ある教育】

ふるさとの豊かな自然環境を活かし、伝統を引き継ぐような取組

中学生が良いモデルになる小中一貫教育

少人数の強みを生かした取組

<キーワード>

- ・ふるさとを愛する教育
- ・伝統・自然といった要素を取り入れた人との交流学习
- ・少人数だからできるきめ細かな学習

すごい！学校創造部会

(2) これまでの検討内容

② 特色ある教育

【江山ならではの特色ある教育】

○ 交流

- ・コミュニケーション力の育成
- ・地域づくり
- ・グローバル化社会への対応

○ 情報教育

- ・主体的な学びの育成
- ・超スマート社会に必要な力やスキルの育成

小中連携委員会

新学習指導要領
への対応

すごい！学校創造部会

(3) 今後の予定

《今年度中》

- 小中一貫教育ビジョンの策定（地域・家庭・学校の役割を明確にする）
- 学校教育目標・校訓の策定
- ブロック制の検討
- 開校に向けての3校の交流について

《来年度》

- 生活時程
- 教育課程の編成
 - ・9年間の連続したカリキュラム
 - ・江山ならではの特色ある教育
 - ・学校行事・異学年交流

教育環境整備部会

(1) 推進内容

- 施設・整備について(改修・増築校舎)
- 施設・整備について(仮設校舎)
- 校名、校歌、校章の策定
- 教室配置の検討
- 情報教育環境整備について

教育環境整備部会

(2) これまでの検討内容

① 現美和小学校校舎の改修・増築に向けて

平成32年4月に義務教育学校として開校し、3校の児童・生徒が現美和小学校の校舎で生活

- ➡ 現在の校舎を大幅に改修(長寿命化改修)し、特別教室棟を増築する。
- ➡ 長寿命化改修・増築工事が終了するまでは、仮設校舎を活用する。
- ➡ 現在の管理棟、体育館はそのまま活用

教育環境整備部会

(2) これまでの検討内容

② 校名の策定

<校名の選定方法>
公募を行う

<応募資格>
江山地域在住の方を中心に、江山中校区の出身者や
教職員など「ゆかり」のある方(児童生徒も含む)

<その他>
「応募方法」、「応募先」、「募集期間」、「審査方法」等の
詳細については、12月の部会で検討する。

教育環境整備部会

(3) 今後の予定

《今年度中》

○校名募集開始  校名案の決定

《来年度》

- 校章の策定
- 校歌の策定
- 教室配置等の検討
- 情報教育環境整備

江山の宝応援部会

(1)推進内容

- 地域住民・保護者への情報提供
- 地域・保護者の学校応援について
 - ・コミュニティ・スクールの導入
 - ・学校応援団組織について
 - ・放課後児童クラブについて
- PTA組織について
- 制服、物品、通学方法について
- 閉校に向けての事業について

江山の宝応援部会

(2) これまでの検討内容

① 地域住民・保護者への情報提供について

- 「江山の明日」～義務教育学校設立準備委員会ニュース～を発行する。 ※今後、1～2か月に1回発行予定
- 進捗報告会を開催する。
- 地域住民からの質問や意見をいただくために、各地区の公民館に「意見BOX」を設置する。
- 必要に応じて、保護者へのアンケートを実施する。

江山の宝応援部会

(2) これまでの検討内容

② 通学方法について

- 神戸地区の児童生徒のバス通学を見据え、ダイヤの改正が必要であれば、来年秋までにバス会社に要望する。
- 自転車通学の範囲について、今後は中学校において検討することを確認した。

③ 閉校記念事業について

- 閉校記念事業実施の有無も含めて、各校において、保護者・地域住民からのご意見をもとにして、検討を行うことを確認した。

④ 放課後児童クラブについて

- 神戸小学校保護者への説明会を今年度中に開催し、今後の方針を検討する。

江山の宝応援部会

(3) 今後の予定

《今年度中》

- 情報提供を定期的に行う。
- 制服についてどういった組織で検討するか決定する。

《来年度》

- 継続して情報提供を定期的に行う。
- 学校応援団組織の設立を検討する。
- コミュニティ・スクール導入に向けての準備を行う。
- 学用品等の物品について検討する。
- PTA組織づくりを行う。
- ※ 制服について検討する。